

General Specifications

NT26 □ AJ
VDS/ASTMAC
リリースアップキット R6



GS 34P02V05-01

■ 概要

VDS/ASTMAC リリースアップキット (R6) は、生産システム構築ソフトウェア「ASTMAC VDS」(以下、VDS)、生産ライン構築ソフトウェア「ASTMAC」(以下、ASTMAC) をリリース 6 (以下「R6」) に移行するためのキットです。

最新の VDS/ASTMAC 機能を利用する場合や、最新の汎用 PC を利用する場合などに活用できます。

■ 製品構成

本リリースアップキットは以下のものを提供します。

- ・ソフトウェア媒体 (DVD-ROM)
- ・オーダ ID シート
- ・ユーザーズマニュアル

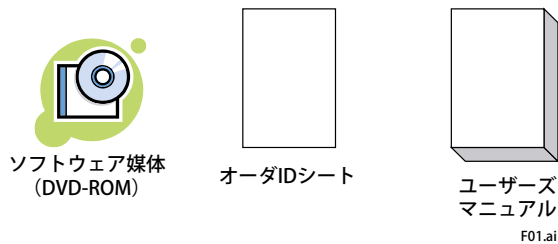


図 リリースアップキットの製品構成

■ 対象形名／リリース

リリースアップの対象となる形名／リリースは、下表のとおりです。

表 対象形名／リリース

システム	対象形名	既設システムのリリース
VDS (*1)	NT610 □ J	R4 / R5
ASTMAC (*2)	NT105 □ J、NT110 □ J、 NT120 □ J、NT130 □ J、 NT140 □ J、NT182AJ	R4 / R5 (*3)

*1：VDS の詳細仕様については、「ASTMAC VDS」(GS 34P02A02-01) を参照してください。

*2：ASTMAC の詳細仕様については、「ASTMAC 概要」(GS 34P02A03-01) を参照してください。

*3：既設システムが R3 以前の場合には、別途、担当営業までご相談ください。

■ 動作環境 (概要)

● VDS

表 VDS データサーバ／HMI サーバの動作環境

項目	内容
OS (*1)	Windows Vista Business Edition SP1, SP2(*2) (*3) Windows XP Professional SP2, SP3
CPU(*6)	Windows Vista Pentium III 1 GHz 以上 または Celeron 1 GHz 以上
	Windows XP Pentium III 700 MHz 以上 または Celeron 1 GHz 以上
メモリ	Windows Vista 1 GB 以上 (2 GB 以上推奨)
	Windows XP 512 MB 以上 (1 GB 以上推奨)
Web ブラウザ	Windows Vista Internet Explorer 7.0 (*4) +Java Plug-in 5.0 Update 12 (*5)
	Windows XP Internet Explorer 6.0 SP2, SP3 +Java Plug-in 5.0 Update 12 (*5)
DVD-ROM ドライブ	インストール時に使用 (上記 OS で動作するもの)

注：動作環境の詳細は、「ASTMAC VDS」(GS 34P02A02-01) を参照してください。

*1：32 ビット版のみ

*2：Windows Vista では動作しないオプションソフトウェアがあります。(詳細は後述)

*3：Windows Vista の Aero スタイル、ユーザーアカウント制御 (UAC) および Windows Defender を無効にする必要があります。

*4：Internet Explorer 7.0 のフィッシング詐欺検出機能を無効にする必要があります。Windows Vista のユーザーアカウント制御 (UAC) を無効にすると、Internet Explorer 7.0 の保護モードも無効になります。

*5：ソフトウェア媒体に同梱しています。

*6：シングルプロセッシング環境でのみ動作するオプションソフトウェアがあります。

表 VDS HMI クライアントの動作環境

項目	内容	
OS (*1)	Windows Vista Business Edition SP1, SP2 (*2) Windows XP Professional SP2, SP3	
CPU	Windows Vista	Pentium III 800 MHz 以上 または Celeron 1 GHz 以上
	Windows XP	Pentium III 600 MHz 以上 または Celeron 600 MHz 以上
メモリ	Windows Vista	512 MB 以上 (1 GB 以上推奨)
	Windows XP	256 MB 以上 (512 MB 以上推奨)
Web ブラウザ	Windows Vista	Internet Explorer 7.0 (*3) +Java Plug-in 5.0 Update 12 (*4)
	Windows XP	Internet Explorer 6.0 SP2, SP3 +Java Plug-in 5.0 Update 12 (*4)
DVD-ROM ドライブ	インストール時に使用 (上記 OS で動作するもの)	

注：動作環境の詳細は、「ASTMAC VDS」(GS 34P02A02-01)を参照してください。

*1：32ビット版のみ

*2：Windows Vista の Aero スタイル、ユーザーアカウント制御 (UAC) および Windows Defender を無効にする必要があります。

*3：Internet Explorer 7.0 のフィッシング詐欺検出機能を無効にする必要があります。Windows Vista のユーザーアカウント制御 (UAC) を無効にすると、Internet Explorer 7.0 の保護モードも無効になります。

*4：ソフトウェア媒体に同梱しています。

● ASTMAC

表 ASTMAC の動作環境

項目	内容	
OS (*1)	Windows Vista Business Edition SP1, SP2 (*2) (*3) Windows XP Professional SP2, SP3	
CPU (*4)	Windows Vista	Pentium III 800 MHz 以上 (Pentium III 1 GHz 以上推奨)
	Windows XP	Pentium III 400 MHz 以上 (Pentium III 700 MHz 以上推奨)
メモリ	Windows Vista	512 MB 以上 (1 GB 以上推奨)
	Windows XP	256 MB 以上 (512 MB 以上推奨)
DVD-ROM ドライブ	インストール時に使用 (上記 OS で動作するもの)	

注：動作環境の詳細は、「ASTMAC 概要」(GS 34P02A03-01)を参照してください。

*1：32ビット版のみ

*2：Windows Vista では、動作しないオプションソフトウェアがあります。(詳細は後述)

*3：Windows Vista の Aero スタイル、ユーザーアカウント制御 (UAC) および Windows Defender を無効にする必要があります。

*4：シングルプロセッシング環境でのみ動作するオプションソフトウェアがあります。

■ リリースアップ時の注意事項

- ・既存の汎用 PC 上のソフトウェアをリリースアップする場合や汎用 PC を更新する場合は、汎用 PC の動作環境をご確認ください。
- ・VDS/ASTMAC (R6) は、Windows Vista の制限などにより動作が限定される事項があり、既存のアプリケーションがそのまま適用できない場合があります。既設の仕様を確認し、動作環境の移行やアプリケーションの移植をご検討ください。

■ 長時間運転時の注意事項

下記の総合計が 80 個を超えると、長時間運転の際に、Windows が不安定になる恐れがあります。これらの総合計を 80 個以内にしてください。

- ・オブジェクトビルダで定義する I/O オブジェクト、タイマ、シグナル、ブロックデータの定義個数。
- ・アプリケーションフォーム数 (ASTMAC の場合)
- ・各 HMI クライアントで同時に表示している画面数 (VDS の場合)

■ 動作環境の変更

動作環境の変更が必要なオプションソフトには、下記のものがあります。

表 対応が必要なオプションソフト

パッケージ	形名	概要
帳票パッケージ	NT301AJ NT301RJ	Microsoft Excel は、以下バージョンが必要になります。 Windows Vista の場合：Excel 2007 SP1、SP2 Windows XP の場合：Excel 2007 SP1、SP2、Excel 2003 (*3)
OPC データリンクパッケージ for .NET	NT336AJ	旧開発環境 (Visual Basic 6.0) (*1) で作成した、実行プログラムはそのままで動作可能です。既存アプリケーションの改造、保守などが必要な場合は、下記の開発環境およびアプリケーションの移植作業が必要です。(*2) 開発環境として、以下のソフトウェアが必要です。 Windows Vista の場合：Visual Studio 2005 SP1 + Visual Studio 2005 SP1 Update for Windows Vista、Visual Studio 2008 SP1 Windows XP の場合：Visual Studio 2005 SP1、Visual Studio 2008 SP1
カスタムドライバ接続パッケージ	NT341AJ	旧開発環境 (Visual Basic 6.0) (*1) で作成した、実行プログラムはそのままで動作可能です。既存アプリケーションの改造、保守などが必要な場合は、下記の開発環境およびアプリケーションの移植作業が必要です。(*2) 開発環境として、以下のソフトウェアが必要です。 Windows XP：Visual Studio .NET2003

*1：Microsoft 社は、Visual Basic 6.0 のサポートを終了しました。

*2：詳細については、Microsoft 社から提供されている情報および「VDS/ASTMAC R6 移行ガイド」(TI 34P02V05-01)を参照してください。

*3：Excel 2003 は、Microsoft 社によるサポートが終了したため、推奨しません。

■ VDS/ASTMAC (R6) よりサポートされなくなった機能

VDS/ASTMAC (R6) では、下記の機能がサポートされなくなりました。
アプリケーションの変更などリリースアップ時に対応が必要です。

表 アプリケーションの変更が必要な機能

機能	機能の概要	対処方法
VDS/ASTMAC メッセージ管理のデータベース接続機能	VDS/ASTMAC で発生するメッセージを、データベース（オラクル）にログする機能	メッセージ履歴ファイルを使用し、上位にメッセージ履歴を送付するアプリケーションの作成が必要です。
VB プロパティリンク機能	VDS/ASTMAC のデータサーバと Visual Basic 6.0 (VB コントロール) (*1) の間で、自動的にデータをやりとりする機能	旧開発環境 (Visual Basic 6.0) (*1) で作成した、実行プログラムはそのまま動作可能 (*4) です。既存アプリケーションの改造、保守などが必要な場合は、下記の開発環境、アプリケーションの移植作業、オプションパッケージ「OPC データリンクパッケージ for .NET」(形名: NT336AJ) (*3) が必要です。(*2) 開発環境として、以下のソフトウェアが必要です。 Windows Vista の場合: Visual Studio 2005 SP1 + Visual Studio 2005 SP1 Update for Windows Vista、Visual Studio 2008 SP1 Windows XP の場合: Visual Studio 2005 SP1、Visual Studio 2008 SP1

*1: Microsoft 社は、Visual Basic 6.0 のサポートを終了しました。

*2: 詳細については、Microsoft 社の情報提供および、「VDS/ASTMAC R6 移行ガイド」(TI 34P02V05-01) を参照してください。

*3: 詳細については「OPC データリンクパッケージ for .NET」(GS 34P02H51-01) を参照してください。

■ Windows Vista ではサポートされないオプションパッケージ

下記のオプションパッケージは、Windows Vista ではサポートされません (Windows XP では動作します)。
Windows XP 版でのリリースアップを実施するか、下記代替手段で対処してください。

表 Windows Vista で未サポートとなったパッケージ (*3)

オプションパッケージ	形名	対処方法
操作シールドパッケージ	NT321AJ	システム抑制機能およびデスクトップ抑制機能は、株式会社富士通アドバンスドエンジニアリング製 InfoBarrier(*1) を用いて移行してください。 最背面指定、全画面表示指定機能は、VDS/ASTMAC (R6) のソフトウェア媒体 (DVD-ROM) に収録されているサポートツールを用いてください。
電力モニタ接続パッケージ	NT366AJ	当社製電力モニタ (形名: UPM10 □、PR300) との接続は、VDS/ASTMAC の基本ソフトウェアによって接続できます。 当社製電力モニタ (形名: UPM01/02/03、UZ005、PR201) との接続時は、Windows Vista への移行はできません。Windows XP を用いてリリースアップを行ってください。
Pro-Server 接続パッケージ	NT357AJ	オプションパッケージ「OPC サーバ接続パッケージ」(形名: NT358AJ) とデジタル社製 OPC サーバ機能 (*2) を用いて接続してください。
Web 監視パッケージ	NT510AJ	VDS を用いてシステムを移行してください。

*1 株式会社富士通アドバンスドエンジニアリング製 “InfoBarrier5” (日本語版のみ) (株式会社富士通アドバンスドエンジニアリングは STARDOM ソリューションパートナーです。)

*2 OPC 接続には、デジタル社製 “Pro-Server with Pro-Studio” または “Pro-Server EX” が必要です。詳細については、デジタル社にご確認ください。

*3: 詳細については「VDS/ASTMAC R6 移行ガイド」(TI 34P02V05-01) を参照してください。

■ 形名・仕様コード

● VDS リリースアップキット

		記事
形名	NT261AJ	VDS リリースアップキット (R5 → R6)
基本仕様コード	-L	ライセンス
	W	オーダ ID シートのみ
	01	フルタイム版
	02	ランタイム版
	A	和文版
	E	英文版

		記事
形名	NT262AJ	VDS リリースアップキット (R4 → R6)
基本仕様コード	-L	ライセンス
	W	オーダ ID シートのみ
	01	フルタイム版
	02	ランタイム版
	A	和文版
	E	英文版

● リリースアップキット ASTMAC 用

		記事
形名	NT263AJ	ASTMAC リリースアップキット (R5 → R6)
基本仕様コード	-L	ライセンス
	W	オーダ ID シートのみ
	01	ベースタイプ SS フルタイム版
	02	ベースタイプ SS ランタイム版
	03	ベースタイプ S、M、L、LL フルタイム版
	04	ベースタイプ S、M、L、LL ランタイム版
	05	ビュークライアントタイプ
	A	和文版
	E	英文版

		記事
形名	NT264AJ	ASTMAC リリースアップキット (R4 → R6)
基本仕様コード	-L	ライセンス
	W	オーダ ID シートのみ
	01	ベースタイプ SS フルタイム版
	02	ベースタイプ SS ランタイム版
	03	ベースタイプ S、M、L、LL フルタイム版
	04	ベースタイプ S、M、L、LL ランタイム版
	05	ビュークライアントタイプ
	A	和文版
	E	英文版

注：プリンタポート用 ID モジュールでかつシリアル番号が「HYFSID-」に続く 6 桁（例 H1B345）の場合、ASTMAC R6 には使用できません。ご使用中の ID モジュールが該当する場合、無償で USB 用 ID モジュールを提供します。

■ ご注文時指定事項

ご注文の際には、形名と仕様コードを指定してください。

■ 商標

- ・STARDOM は、横河電機株式会社の商標です。
- ・ASTMAC は、横河電機株式会社の登録商標です。
- ・Microsoft、Windows、Visual Basic、Internet Explorer、Excel、Visual Studio は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標です。
- ・Ethernet は米国ゼロックス社の登録商標です。
- ・その他、本文中に使われている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。